

会計年度任用職員研修

(一財) 公共経営研究機構 名前 小川 眞澄

会計年度任用職員の皆さんへ

～役割を深く理解し、地方公務員としての自覚を高めるためのリモート研修～

日々の業務を通じて、住民サービスの最前線を支えてくださっている会計年度任用職員の皆さん、いつも本当にありがとうございます。窓口での丁寧な対応、電話での迅速な案内、文書の收受・発送、会計事務など、皆さんが担っている仕事は、行政運営のあらゆる場面に深く関わっています。皆さんの存在があってこそ、自治体は日々の業務を滞りなく進めることができています。

近年、自治体を取り巻く環境は大きく変化し、業務量や住民ニーズは増加・多様化しています。その中で、会計年度任用職員の皆さんが果たしている役割は、以前にも増して重要性を高めています。まさに「欠かせない戦力」であり、住民からの信頼を支える大きな柱です。

一方、正規職員と比べると、処遇や研修の機会が十分とは言えず、「もっと学びたい」「自分の役割をしっかりと理解したい」と感じていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。だからこそ、この研修は皆さんにとって貴重な機会になると考えています。

今回の研修では、会計年度任用職員として知っておきたい基礎知識や、地方公務員として求められるコンプライアンスについて、分かりやすく丁寧にお伝えします。制度やルールを理解することは、安心して働くための土台となり、日々の業務に対する自信にもつながります。また、自分の役割を改めて見つめ直すことで、仕事への誇りやモチベーションを高めるきっかけにもなるはずです。

研修はリモート形式で実施しますので、職場やご自宅など、参加しやすい環境から気軽にご参加いただけます。講義を中心にしつつ、簡単なワークも取り入れ、理解を深めながら進めていきます。これまで研修を受ける機会が少なかった方でも、安心して取り組める内容です。

行政機関における会計年度任用職員の役割は、これからはますます重要になります。この研修が、皆さんのスキルアップや視野の広がりにつながり、日々の業務に自信をもって取り組むための一助となれば幸いです。

皆さんと画面越しにお会いし、一緒に学べることを心から楽しみにしています。



(一財) 公共経営研究機構参与、小川法務事務所所長
行政書士、宅地建物取引士、気象予報士、フィナンシャルプランナー等の資格を有す
1961年 生まれ
1984年 東北学院大学法学部法律学科卒業
同年 茨城県神栖町役場(2005年から市政施行)入職
教育委員会、都市建設部、総務部職員課、企画部政策企画課等を歴任 2011年 神栖市役所退職
同年から現在まで、法律、公文書、政策法務、問題解決、業務改善、人事評

価、公務員倫理、キャリア形成等の研修講師としての数多くの自治体で活躍中